

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)チャーム宝塚小浜 新築工事	階数	地上5F
建設地	兵庫県宝塚市小浜2丁目37-1、38-1	構造	S造
用途地域	準工業地域、指定なし	平均居住人員	80人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年6月 予定	評価の実施日	2023年6月22日
敷地面積	1,579㎡	作成者	株式会社 京都建築事務所 細見 建司
建築面積	733㎡	確認日	2023年6月22日
延床面積	3,177㎡	確認者	株式会社 京都建築事務所 細見 建司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	交通の便の良い中心部にありながら、敷地内には緑地を多く設けエントランスホールやダイニング、リハビリルームなどから利用者が緑地を望まれる豊かな計画とした。	その他 特になし
Q1 室内環境	開口部の遮音性能はT-2以上とし室内環境に配慮した。居室の開口広さを十分に確保し、光・視環境に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 屋上緑化を採用し、敷地内の緑化に努めた。植栽により、良好な景観形成に配慮した。
LR1 エネルギー	LED照明を採用し、設備システムの高効率化に配慮した。	LR3 敷地外環境 サービス用駐車場および、一方通行の車回しを計画し渋滞緩和に配慮した。
Q2 サービス性能	居室は床面積・天井高をゆとりのある計画とし、機能性および快適性に配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	ビニル床シート、木毛セメント板などリサイクル材を使用することで非再生材料の使用料削減に努めた。OAフロアなど、再利用できるユニット部材を採用し、部材の再利用可能性の向上に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される